

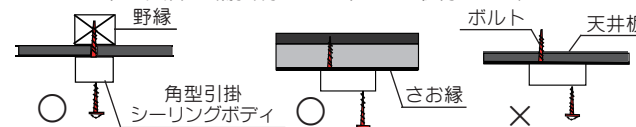
部品名称

取付方法

- 天井面に下図の引掛シーリングボディが付いている場合はそのままお客様がお取り付けできます。



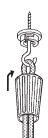
- 上図のシーリングボディが付いていない場合は、専門の電気工事店へご依頼ください。
引掛シーリングボディ取付電気工事の際は十分な長さの取付ネジ2本で天井の補強材のある位置に取付けてください。



- 天井面よりボルトが出ている場合についても、専門の電気工事店へご依頼ください。

1. 引掛シーリングキャップの2本の引掛刃を引掛シーリングボディに挿入し、カチッと音がするまで右に回してください。
2. フランジを押し上げ、天井に密着させてください。
注)フランジには方向性があります。
・角型引掛シーリングボディの場合はフランジのⅠ印と引掛シーリングの長方向を合わずに埋め込んでください。
・埋込引掛シーリングボディの場合はフランジのⅡ印と引掛シーリングの長方向を合わずに埋め込んでください。
注)丸型引掛シーリングボディに取り付けた場合、多少フランジが浮きますがご了承ください。
3. ランプをソケットにねじ込みます。器具に表示されている種類およびワット数のものをご使用ください。
※ランプの取付け、取外しは樹脂部を持って行なってください。やむをえず発光管を持つて行なう場合は強くにぎらないでください。
4. セードをセード支持金具3点に引っ掛けセットしてください。

- コードハンガーの取付け
コードハンガーを使用する際は、天井の補強材のある位置に取り付けて器具の高さを調節してください。コードハンガー使用時のみ45°までの傾斜天井に取付け可能です。



使用上のご注意

- ・ラジオやテレビなどの音響および映像機器の近くで点灯すると雑音が入ることがあります。(雑音が入る時はランプから1m以上離してご使用ください。)
- ・赤外線リモコンを採用した機器(テレビやエアコンなど)の近くで点灯すると、リモコンが誤作動することがあります。
- ・調光(明るさの調節)はできません。

施工時のご注意

- ・この器具は屋内にご使用いただける天井面取付専用器具です。
- ・温度の高くなる場所や湿気の多い場所・水のかかるような場所にはご使用にならないでください。

引掛シーリングキャップのはずし方

- ・ボタンを押し、そのまま左方向へ回してください。

定格表

カタログ番号	色	型番	使用電圧	消費電力	適合ランプ	質量
F-088	—	R9FG-03ZO-10	100V	22W	E26 電球形蛍光ランプ 22W×1 (EFA25E・L/N/D)	1.1kg

※本品の規格および外観は改良のため予告なしに変更することがありますので、ご了承ください。 1108A

取扱説明書

お客様へ

このたびは、ヤマギワの照明器具をお買上げくださりまして誠にありがとうございます。
ご使用前によくお読みのうえ、正しくお使いください。必ず保管してください。

目次

- 1ページ : 照明器具取付(施工)についての安全上のご注意
- 2ページ : 照明器具ご使用についての安全上のご注意
- 3ページ : 保守とお手入れ、アフターサービスのお問い合わせ
- 4ページ : 部品名称、取付方法、定格表

保管用

取説No. R9F002A1

ご不明な点がありましたら
販売店にご相談ください。

照明器具取付(施工)についての安全上のご注意

警告



- 火災のおそれがあります
◇電源接続の際は取扱説明書の取付方法にしたがって確実に行ってください。
◇電源配線はランプ表面にふれないように取付けてください。

- 落下によるけがのおそれがあります
◇取付けは取扱説明書の取付方法にしたがって確実に行ってください。
◇器具の取付けは取付ける天井の強度を確認し、質量に耐える所に確実に行ってください。
強度が不足している場合は補強工事をしてから取付けてください。

- 感電のおそれがあります
◇工事が完了するまでは必ず電源を切っておいてください。
◇ランプの取付けの際には必ず電源を切ってください。



- 火災のおそれがあります
◇器具に表示されている以外のランプを取付けしないでください。



- 落下によるけがのあそれがあります
◇取付け部のまわりに極端な突出部のある天井に、器具を取付けしないでください。

注意

- ◇電気工事は電気工事店(有資格者)におまかせください。一般の方の工事は法律で禁止されています。
- ◇器具取付けの際に天井の化粧板が厚くて同梱のネジでは十分締め付けられない場合には、同じ径の長いネジをご使用ください。器具落下によるけがの原因となることがあります。
- ◇この器具は屋内使用器具ですが、風呂場等の湿気や水気の多い場所では使用出来ません。屋外では使用しないでください。感電・火災の原因となります。
- ◇器具に表示された定格電圧以外の電圧で使用しないでください。定格電圧を超えた電圧でご使用になりますと火災の原因となります。
- ◇取付けた器具を無理に回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないでください。器具落下によるけがの原因となることがあります。
- ◇調光器に対応していない器具は調光器を使用しないでください。火災の原因となります。
- ◇グローブ、セード及びランプの着脱は両手で静かに扱い、取付けは確実に行ってください。落下によるけがの原因となります。
- ◇振動や衝撃のあるところでは使用しないでください。不点灯、ランプ短寿命、落下の原因となることがあります。

お願い

電氣工事店様へ
工事が終わりましたらこの取扱説明書を必ずお客様へお渡しください。

照明器具ご使用についての安全上のご注意

⚠ 警 告

	火災のおそれがあります ◇器具を布・紙等でおおったりしないでください。又揮発物等の燃えやすいものに近づけないでください。 ◇器具に表示されている以外のランプを使用しないでください。	
	感電・火災のおそれがあります ◇器具及び部品の改造をしないでください。 ◇器具のすきまに、異物（金属類や燃えやすい物等）を差し込まないでください。	 
	感電・火災のおそれがあります ◇異常時（煙が出たり、変な臭いがする等）には、速やかに電源を切ってお買上げの販売店にご相談ください。	
	感電のおそれがあります ◇ランプの交換や器具のお手入れの際には必ず電源を切ってください。	

⚠ 注 意

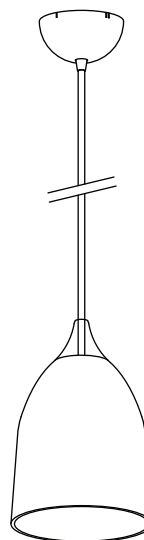
- ◇照明器具には寿命があります。設置後およそ8～10年経過しますと外観に異常が無くても内部の劣化は進行しています。3～5年に1回は、電気工事店等の専門家による点検を実施していただき、不具合がありましたら交換ください。（使用条件、使用環境で異なりますが、一般に照明器具の寿命の目安は10年です。）
- ◇周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は寿命が短くなります。
- ◇器具に水をかけたり、水の中につけて洗わないでください。
- 感電や火災の原因となることがあります。
- ◇器具の近くに温度の高くなるストーブや、発熱体を置かないようにしてください。器具の変形や火災の原因となることがあります。
- ◇器具の保守・お手入れ等で、無理に器具を、回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないでください。器具の落下によるけがの原因となることがあります。
- ◇グローブ、セード及びランプの着脱は、両手で静かに扱い、取付けは、確実に行ってください。落下によるけがの原因となることがあります。
- ◇明るく安全に使用していただくために、器具を定期的に（6ヶ月に1回程度）清掃、点検してください。器具のネジや部品のゆるみがないか、損傷、脱落がないかお調べください。



お 願 い

- ぬれた手で器具にさわらないでください。
- 引きひも付きの器具は引きひもを引いて急にはなしたり、強くはじかないでください。故障・破損となる場合があります。
- 点灯中及び消灯直後のランプにさわらないでください。やけどをする場合があります。
- ガラス・陶磁器類はこわれやすい材料です。お取扱いの際には両手で静かに行ってください。
- 器具のお手入れの際に、ガソリンやシンナー、ベンジン等の揮発物でふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色・破損の原因となります。汚れがひどい場合は、やわらかい布を中性洗剤に浸し、よくしぼってふきとり、乾いたらやわらかい布で仕上げてください。

■完成図



保守とお手入れについて

- ランプが点灯しない場合は次のことをご確認ください。
 - ・スイッチが入っているか？
 - ・ランプがソケットにきっちりねじ込まれているか？
 - ・ランプが切れていないか？
- 器具に殺虫剤をかけたり、シンナーやベンジンなどの揮発性のあるもので拭いたりしないでください。変質・変色の原因になります。
- 器具がよごれた場合は水でしめらせたやわらかい布をよくしぼって拭いてください。金属みがき・サンドペーパー等は器具をいためます。
- ガラス・陶磁器類はこわれやすい材料です。お取扱いの際には、両手で静かに行ってください。
- ランプの交換は器具に表示されている種類およびワット数以下のものをご使用ください。
- ランプ交換時はガラスグローブの取付部にヒビ割れ・欠けがないか必ず確認してください。
- 明るく安全に使用していただくために、器具を定期的に（6ヶ月に1回程度）清掃、点検してください。
- ランプ交換やお手入れの際には必ず電源を切ってください。感電の危険があります。異常時（煙が出たり、変な臭いがする等）には、速やかに電源を切ってお買上げの販売店にご相談ください。



アフターサービスのお問い合わせ

yamagiwa

商品に関するご相談およびお問い合わせは、器具本体の表示に書いてある型番をご確認のうえ、お買上げいただきました販売店・工事店へお気軽にご連絡ください。部品についてのお問い合わせは「部品名称」のイラストをご参照ください。

東京ショールーム	〒104-0031	東京都中央区京橋1丁目7番1号	TEL.(03)6741-5800
東京営業部	〒104-0032	東京都中央区八丁堀4丁目5番4号ダヴィンチ桜橋6階	TEL.(03)6741-2340
札幌営業所	〒060-0906	札幌市東区北6条東2丁目3番6号松崎ビル4階	TEL.(011)742-1311
仙台営業所	〒980-0013	仙台市青葉区花京院2丁目1番61号第5タカノボルビル8階	TEL.(022)227-1251
横浜営業所	〒231-0015	横浜市中区尾上町6丁目89番1号尾上町スカイビル503	TEL.(045)664-2871
名古屋営業所	〒460-0007	名古屋市中区新栄2丁目19番6号グランドスクエア新栄ビル5階	TEL.(052)238-4633(代表)
金沢営業所	〒920-0901	金沢市彦三町2丁目1番45号明治安田生命金沢第二ビル5階	TEL.(076)222-6733
近畿営業部	〒542-0081	大阪市中央区南船場2丁目9番8号シマノ・住友生命ビル3階	TEL.(06)6258-6721(代表)
高松営業所	〒760-0062	高松市塩上町3丁目8番11号クリエイティブビル302	TEL.(0878)39-3195
広島営業所	〒732-0057	広島市東区二葉の里1丁目1番68号広島パレスビル2階	TEL.(082)568-5371
福岡営業所	〒810-0073	福岡市中央区舞鶴2丁目1番10号ORE福岡赤坂ビル7階	TEL.(092)721-5661
宇都宮出張所	〒321-0953	宇都宮市東宿郷6丁目7番16号マストータルビル2階	TEL.(028)638-1002
静岡出張所	〒420-0072	静岡市葵区二番町7番6号ローズガーデン406	TEL.(054)273-5305

1108

所在地・電話番号が変更になることがありますのであらかじめご了承ください。